

作物名	使用目的	使用量 (L/10a)	本剤の使用 回数	使用時期	使用方法	クロルピクリンを 含む農薬の 総使用回数
<p>トマト ミニトマト いちご ピーマン とうがらし類 きゅうり うり類(漬物用、 ただし、 漬物用メロンを 除く) すいか さやいんげん ねぎ セルリー 花き類・観葉植物</p>	<p>前作のトマト、ミニトマト、 いちご、なす、ピーマン、 とうがらし類、 ほうれんそう、ごぼう、 いんげんまめ、きゅうり、 すいか、うり類(漬物用、 ただし、漬物用メロンを除く)、 にがうり、さやいんげん、 さやえんどう、 実えんどう、しょうが、 葉しょうが、みょうが(花穂)、 みょうが(茎葉)、 こまつな、アスパラガス、 にら、ねぎ、セルリー または花き類・観葉植物の 古株枯死</p>	20	1回	<p>前作のトマト、ミニトマト、 いちご、なす、ピーマン、 とうがらし類、ほうれんそう、 ごぼう、いんげんまめ、 きゅうり、すいか、 うり類(漬物用、ただし、 漬物用メロンを除く)、 にがうり、さやいんげん、 さやえんどう、実えんどう、 しょうが、葉しょうが、 みょうが(花穂)、 みょうが(茎葉)、 こまつな、アスパラガス、 にら、ねぎ、セルリーまたは 花き類・観葉植物の 収穫終了後古株撤去前まで</p>	<p>灌水チューブを 設置し、 その上から ポリエチレン等で 被覆する。 その後、 液肥混合器等を 使用し、 本剤を処理用の 水に混入させ 処理する。</p>	<p>3回以内 (床土1回以内、 圃場2回以内)</p>
<p>なす ほうれんそう ごぼう いんげんまめ にがうり さやえんどう 実えんどう しょうが 葉しょうが みょうが(花穂) みょうが(茎葉) こまつな アスパラガス にら</p>	<p>前作のトマト、ミニトマト、 いちご、なす、ピーマン、 とうがらし類、 ほうれんそう、ごぼう、 いんげんまめ、きゅうり、 すいか、うり類(漬物用、 ただし、漬物用メロンを除く)、 にがうり、さやいんげん、 さやえんどう、 実えんどう、しょうが、 葉しょうが、みょうが(花穂)、 みょうが(茎葉)、 こまつな、アスパラガス、 にら、ねぎ、セルリー または花き類・観葉植物の 古株枯死</p>					
	<p>コナジラミ類蔓延防止</p>					